

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	広島支部	(2)記載者氏名:	佐々木 弘磨	会員番号:	12693	事務局整理記入欄	広島 - 029
分水嶺区分	W547付近の調査	(3)山行日:	2004年	6月	27日	(4)天候	雨

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

坂本 薫	12709						
池本 喜浩	11953						
谷 断二	広島パイオニア						
佐々木弘磨	12693						
計				4名			
計				名			

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	峰越え、三蔓、大畑、八郎トンネル(分水嶺の真下)～ツリハシ谷入り口～青山林道入り口～八郎橋へ それぞれ車で移動して前調査													
アプローチ:														
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係	
			度	分	秒	度	分	秒						
歩行開始点														
分水嶺到達点														
	長瀬峡(宿泊)		132	0	21.60	34	25	57.72	500	8:00				
	峰越え(分水嶺)		131	59	17.76	34	26	33.24			8:35			
	上畑隊道							770			9:00			
	三蔓									9:30				
	大畑・車止め (ヒロコウ谷)		132	2	42.48	34	29	39.72	780	10:20	10:30		(9),(10)	
	立岩・大神岳 登山口(ミサカ谷)									11:15			(9)	
	八郎トンネル (分水嶺の真下)		132	2	43.74	34	30	38.76	976	11:20				
	ツリハシ谷 入り口(千両橋)		132	3	2.16	34	30	16.86		11:30				
	青山林道入り口		132	3	6.48	34	30	7.08		11:40				
	八郎橋		132	4	45.84	34	30	59.88	787	13:10				
分水嶺離別点														
歩行終了点														
総歩行時間(休憩時間を除く):														

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

(9)水および植生に関連した特記事項

紙祖から大神岳登山口に至るミサカ谷の車道脇にキツリフネの群落あり。三坂大明神(山葵天狗社)は6月第1日曜日が例祭日。立岩山、大神岳登山口に鎮座している。

(10)その他の特記事項

ヒロコウ谷林道の畑から分水嶺の青山キヒレへの登路あり、登山道の状況は未調査。又、大畑より広高山(W548)の方向に林道工事中、行き先不明?。 要調査域として、ヒロコウ谷～1121m峰(W547)～シナノキ谷～奥出合原、ヒロコウ谷～ボーギのキヒレ・広高山(W548)～シラクチ谷～奥出合原が挙げられる。 W547 1121m峰をW547 西坊主山1121m峰 に変更する。

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: